

東京大学史料編纂所 学術研究支援員(研究者)の募集

概要：

平成 19 年度科学研究費補助金(学術創成研究費)「目録学の構築と古典学の再生—天皇家・公家文庫の実態復原と伝統的知識体系の解明—」(研究代表者 東京大学史料編纂所教授田島公[課題番号：19GS0102])の研究課題遂行に伴い、禁裏・公家文庫収蔵古典籍を中心としたデジタル画像内容目録の作成など目録学的研究及び研究組織(研究分担者 16名の他に研究協力者約 10名)の運営の仕事も行える研究者 1 名を募集。

機関・部署名：東京大学・史料編纂所

所在地：〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

職種：学術研究支援員(研究者)

勤務形態：週 30 時間以上(年度契約。平成 22 年 3 月 31 まで更新可能)。給与は本学規定による。

応募資格：平成 19 年 9 月 1 日現在、45 歳未満で、日本史または日本文学において博士の学位を有するか、それと同等の学力を有するもの。コンピュータ操作に堪能で、古代または中世の典籍を研究し、目録学的研究に理解があり、当該研究課題に関連する分野の基盤研究(A)・(S)・21 世紀 COE 等大型科研による大規模蔵書群の整理・目録作成・研究活動に従事した経験があることが望ましい。

募集期間：平成 19 年 7 月 17 日(火)～8 月 9 日(木)

採用期間：平成 19 年 9 月 1 日予定(応相談)

提出書類：(1)履歴書(写真貼付)。下記にある書式で提出下さい。

http://www.u-tokyo.ac.jp/recruit/r01_j.html

(2)研究業績リスト(様式は任意。当該関係分野の科研等の研究活動や史料整理・目録作成・史料集の編纂なども必ず含めること)。

(3)主要論文別刷 3 編以内(コピーでも可。それぞれ概要を付すこと)

- (4)日本独自の目録学または目録学的研究に関してどう考えるか、これまでの本人の研究経過を踏まえ、2000字程度で述べたもの(様式は任意)。
- (5)当該研究課題に関連した大型科研等による大規模蔵書群の整理・目録作成・研究活動において果たした本人の役割や活動に関する所見を求め得る方の氏名・所属と連絡先(出来るだけe-mailアドレスでお知らせ下さい)。

送付先：封筒に「学術研究支援員(研究者)応募書類在中」と朱書し、下記に簡易書留で送付するか、持参すること。

〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目7-3-1
東京大学史料編纂所事務部庶務係長 岩村

問い合わせ先：

東京大学史料編纂所研究部古代史料部門教授 田島 公
tajima の後に @hi.u-tokyo.ac.jp をつけて下さい。

なお、学術創成研究費「目録学の構築と古典学の再生—天皇家・公家文庫の実態復原と伝統的知識体系の解明—」の概要は、「禁裏・公家文庫研究の窓」(<http://www.hi.u-tokyo.ac.jp/kodai/kinri-kuge-index.html>)を参照のこと。

選考方法：応募書類により選考後、面接を実施する(交通費等は支給しません)

備考：応募書類は返却しません。